



「いじめゼロ」をめざして

平成29年11月6日発行 陽東中学校生徒指導部

朝晩の冷え込みとともに校庭の木々の葉も色づき始め、秋の気配の深まりを感じるようになってきました。「スポーツの秋」「芸術の秋」などと言われますように、運動部の新人大会や文化部の各種コンクールでは素晴らしい成績を収めることができました。さらに「読書の秋」とも言われますので、秋の深まりとともにますます落ち着き充実した学校生活を送れることを祈っています。

さて本校では、すべての生徒が安心して学校生活を送れるように「いじめゼロ」を目指し、生徒の自主的な活動を支援してきました。今回は今年度のこれまでの活動の一部を紹介いたします。なお、これらのご紹介状況については、陽東中学校ホームページからも発信しておりますのでぜひご覧ください。

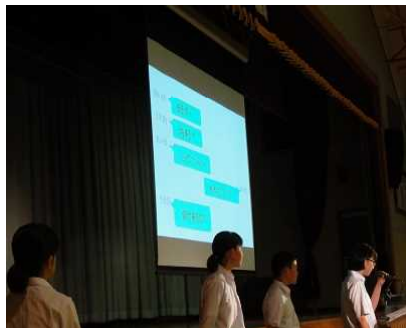
○第1回いじめ根絶集会 【6月7日（水）】

生徒会執行部が、企画・準備・当日の運営・振り返りなど全ての活動を自主的に取り組みました。今回は『言葉のすれ違い』をテーマにし、生徒会執行部が作成したLINE上のトーク画面や2本のVTR（脚本・演出・撮影・出演・編集のすべて生徒会執行部による）を視聴し、全校生徒が登場人物の行動や気持ちを考えてみました。

【LINE上のトーク画面】

【VTR視聴中】

【意見発表】



「何で来るの」と送ったメッセージを、「なにで来るの?」「**なん**で来るの!」では、印象も意味も大きく異なります。



生徒会執行部が主演、助演をして、生活安全委員会の生徒がエキストラ出演をしています。



自分の考えをプリントにまとめ、挙手をして発表しました。多くの意見が出されました。



【生徒会執行部からのメッセージ】

日頃気にせず当たり前に使っている言葉、皆さんはどのような言葉を使っていますか。軽いノリで言った言葉でも相手は傷ついているかもしれません。仲良くなろうとあだ名で呼んでいても相手は嫌がっているかもしれません。日常で使っているその一言一言を見直すことは誰にもできることと思います。今回のいじめ根絶集会で考えたことや気づいたことがありましたら、今日からそしてこれから生かしてほしいと思います。

○NHKいじめを考えるキャンペーン『100万人の行動宣言』に全校生徒で参加 【6月7日（水）】



『100万人の行動宣言』は、いじめについて自分は何ができるかを一人一人が考え、学級や友達と話し合い、たくさんの人が声を上げることで、いじめに対する学校の空気が変わることを目指しています。「笑顔であいさつをする」「毎日クラス全員に声かけをする」「人の気持ちを考えて行動する」などが宣言されました。

【各クラスの廊下に掲示された『行動宣言』】

○校内いじめゼロポスターコンクール【9月4日(月)～15日(金)】

夏休みの美術の課題として選んだ生徒と美術部員の生徒が、本校からいじめがなくならないことを願って描いた「いじめゼロポスター」が93点集まり、今年度も生徒昇降口に展示することとして校内コンクールを実施しました。生徒会中央委員会、学年、学級委員会、生活安全委員会の生徒と先生方で投票を行い、金賞3点・銀賞10点が決定しました。金賞の堀口莉紗子さんの作品は、「うつのみやいじめゼロポスターコンクール」においても最優秀賞に選り、市の広報誌に掲載されたり公共施設にポスターとして掲示されたりしています。

金賞



3年7組堀口莉紗子さん
(市コンクール最優秀賞)

金賞



3年1組小田芽咲さん

金賞



3年4組鈴木 冴さん

○第2回いじめ根絶集会【10月4日(水)】

校内いじめゼロポスターコンクールの表彰の後、生徒会執行部が作ったVTR視聴を行いました。『無自覚によるいじめ』をテーマとして、友人から悪気なくあだ名をつけられた主人公はあだ名が嫌なことを友人に相談するが、あだ名で呼ぶ友人が減らず学校を休みがちになるという内容でした。VTR視聴後、主人公・主人公に相談された友人・主人公をあだ名で呼ぶクラスメイトのいずれかを選択し、選択した立場ごとにグループを作り、これからどのような行動を取ればよいかを考え協議しました。



【VTR視聴】



【自分の考えを記入】



【選択した立場ごとの班別協議】



【班別協議中】



【班代表の意見発表】



【いじめゼロスローガンの唱和】

○定期的アンケート（イヤな思い調査）と教育相談の実施



本校では、今回ご紹介しました生徒の自主的な活動以外にも、教職員が生徒とのより良い人間関係の構築に努めるために、定期的なアンケート(5月・9月・10月・1月)や教育相談(6月・11月)、毎日の休み時間や昼休みの校内巡回、スタンダードダイアリーの活用など、いじめの未然防止、早期発見に取り組んでいます。保護者及び地域の皆さまには今後とも本校教育へのご理解・ご協力をお願いいたします。